8.美しい砂浜と風の通る海に行こう

御前崎コース（約12.5km）

学習テーマ

御前崎は三方を海に囲まれた静岡県の最南端の岬です。岬全体が海岸段丘になっており、高台からは遠州灘や駿河湾が一望できます。砂浜はアカウミガメの産卵地の北限として国の天然記念物に指定されているほか、磯もあり、海の生きものを観察するにはとても良い場所です。

また、年間を通じて強い風が吹くことから、海岸沿いには多くの風車が建ち並んでいます。実際に風でダイナミックに回る風力発電所を見学することで、再生可能エネルギーについて学ぶことができます。

START

御前埼灯台 駐車場

5分

1 御前埼灯台周辺

御前埼灯台は段丘の上に建っており、展望デッキからは大パノラマが広がります。灯台から西には、広場や展望台がある「ケープパーク遊歩道」が続きます。
灯台下の海岸では、磯遊びができます。磯の水たまりには、小魚やカニ、貝などの海の生物がたくさん見られ、大人から子どもまで楽しめます。

5分

2 マリンパーク御前崎

広大な公園となっており、風力発電所「くるくる」を間近で見ることができます。また、水質がきれいな海水浴場として有名で、オートキャンプ場もあります。

2分

3 海鮮なぶら市場

御前崎港に水揚げされるカツオやシラス、養殖が成功したクエを代表とする海産物をはじめ、地場産品が並びます。郷土料理を味わうこともできます。

8分

4 庚申堂（こうしんどう）の湧水

100日間、日照りが続いても枯れたことがないと言い伝えられる湧水です。昔から地元の人たちの野菜洗いや洗濯に使われています。

3分

5 白羽（しろわ）神社

神社の周囲では、砂地と潮風に強い海岸性の樹木が見られます。御神木は市指定天然記念物のイヌマキで、御前崎市一の巨木です。

5分

6 御前崎ロングビーチ

毎年5～8月、アカウミガメが産卵のために上陸する砂浜で、国の天然記念物に指定されています。8月下旬には子ガメの放流を見学できます。増えている漂着ごみからきれいな砂浜を守るために、サーファーや地元の人たちがビーチクリーン活動をしています。

3分

GOAL

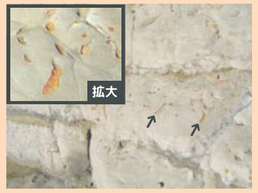
御前埼灯台 駐車場

みんなでやってみよう！ 環境学習プログラム

磯の地層を観察しよう！

御前崎にある磯をよく観察してみると、洗濯板のような地層の岩でできていることが分かります。これは、砂と泥で形成される砂泥互層（さでいごそう）とよばれるものです。また、岩の表面には、貝などが穴を掘った痕跡（こんせき）が残っている「生痕化石（せいこんかせき）」も見られます。

砂泥互層の地層



生痕化石

再生可能エネルギーってなに？

年間を通じて風の強い御前崎には、全部で14基の風力発電所があります。このような風力のほか、太陽光、水力など、自然の営みから半永久的に得られ、継続的に利用できるものを再生可能エネルギーといいます。

最近では、太陽光発電など私たちのくらしの中にも、再生可能エネルギーをつくるための機器が増えています。どうしてエコなのか、良いところや課題などを考えてみましょう。

「ビーチコーミング」を楽しもう！

砂浜ではいろいろな大きさ・形・色の貝殻がたくさん見つかります。流木も多く漂着し、波で角が丸く削れたカラフルなガラス片も落ちています。これらのおもしろい漂着物を集めることを「ビーチコーミング」と呼んでいます。拾い集めた漂着物を持ち帰り、クラフトを楽しんでみましょう。人それぞれの感性と発想で、フォトフレーム、オブジェ、ランプシェイドなどのオリジナルの宝物を作ってみましょう。

漂着物

流木でつくったクラフト